

ひだかしんきん 地区内経済概況



まごころ ふれ愛

日高信用金庫

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

* * * * *

目 次

* * * * *

業種別総括		29年8月
-------	-------	-------

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
ト ピ ッ ク		8
インフォメーション		9

《業 種 別 総 括》

概 況

29 年 8 月

〔漁 業〕

- ・ 8月の総水揚げは、漁獲量は前年を下回り、漁獲金額は前年を上回った。漁獲量は、定置網、カレイ、タコ、ツブ、サンマ、ウニ漁が増加し、イカ漁、昆布が減少した。漁獲金額は、定置網、ツブ、タコ、サンマ、カレイ漁、昆布が増加し、イカ漁が減少した。昨年豊漁だったイカ漁は不漁となっており、水揚げは23ト、11百万円と、前年同月比282ト、126百万円の大幅な減少となっている。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 「サマーセール」は売却頭数950頭、売却総額54億6,199万円(税込)で初の50億円台を突破した。
- ・ 門別競馬場で8月17日第11レースの発売金額が3億4千万円となり、1競走のレコードを記録した。
- ・ 静内産ミニトマト「太陽の瞳」の出荷が順調。昨年は大雨や台風被害などにより販売金額は減少したが、今年は天気にも恵まれ、販売金額は9億円台に回復する見通し。昨年は夏に相次いだ大雨や台風被害、高温によって前年比約6千万円減の8億6千万円だった。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか〜広尾地区）の月中発注額は518百万円で前年を281百万円上回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は2,626百万円で前年を694百万円上回った。
- ・ 月中建築確認申請件数（新ひだか〜広尾地区）は、13件で前年実績と同数となった。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 新ひだか町静内の日高オーベルジュナチュラルリゾート・ハイジアはスペイン産の世界初の青ワイン「ジック」の提供を始め、真っ青なブルーとさっぱりした味わいが評判となっている。
- ・ うらかわ優駿ビレッジアエルや新冠温泉レ・コードの湯ホテルヒルズなど管内の宿泊施設でつくる「ひだか元気グルメ研究会」は、長さ10センチほどのゴボウをひき肉で包んだアポイ山荘のメンチカツ「サマニソバージュプレート」など、8店の創作料理を紹介したパンフレットを発行した。3品食べると抽選でペア宿泊券や入浴券が当たるスタンプラリーも実施している。

〔観光・その他〕

- ・ 8月各町では「夏祭り」や「花火大会」が開催され、各会場は大勢の来場者でにぎわった。5日「十勝港海上花火大会」来場者20,000人、5、6日「アポイの火まつり」同20,000人、13日「静内川花火大会」同16,600人、15日「三石漁港花火大会」同3,300人、14、15日「えりもの灯台まつり」同27,000人、15、16日「浦河港まつり」同17,000人の人出となった。

〔雇 用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

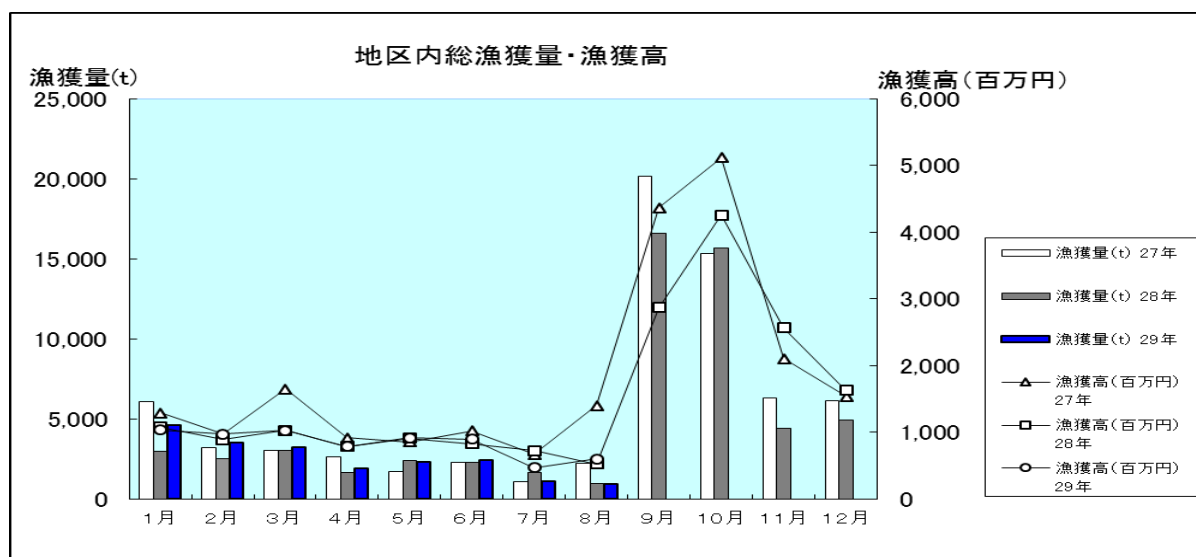
〔総 括〕

- ・ 漁業は、前年比で漁獲量は前年を下回り、漁獲額は前年を上回った。ツブ漁は前年比108ト増と大幅に増加しているが、秋サケは昨年に続き不調なスタートとなっている。軽種馬生産業は、サマーセールが開催され、過去最高の54億円台の売上を記録した。建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証金額）は前年を694百万円上回っている。食料品販売店は、お盆の帰省客や夏祭り等で客足が増加し売上を伸ばした。建設業の町発注工事も前月比増加している。管内各町では夏祭り等に帰省客や観光客等、大勢の人が来場し、個人消費は増加、地区内景況は総体的に回復感が伺えた。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ、昆布漁等。〔沖合い漁業〕 定置網漁等。

総漁獲量 910^ト・金額 598百万円（前年同月比35^ト減・89百万円増）



カレイ漁	57 t	・	29 百万円	（ 同	22 t 増	・	11 百万円増
タコ漁	126 t	・	71 百万円	（ 同	3 t 増	・	15 百万円増
ツブ漁	290 t	・	180 百万円	（ 同	108 t 増	・	56 百万円増
ウニ漁	9 t	・	9 百万円	（ 同	9 t 増	・	8 百万円増
定置網漁	76 t	・	65 百万円	（ 同	67 t 増	・	59 百万円増
イカ漁	23 t	・	11 百万円	（ 同	282 t 減	・	126 百万円減
サンマ漁	56 t	・	28 百万円	（ 同	39 t 増	・	15 百万円増
昆布漁	81 t	・	130 百万円	（ 同	6 t 減	・	28 百万円増
その他	192 t	・	75 百万円	（ 同	5 t 増	・	23 百万円増

- 8月の総水揚げは、漁獲量は前年を35^ト下回り、漁獲金額は前年を89百万円上回った。漁獲量は、定置網、カレイ、タコ、ツブ、サンマ、ウニ漁が増加し、イカ漁、昆布が減少した。漁獲金額は、定置網、ツブ、タコ、サンマ、カレイ漁、昆布が増加し、イカ漁が減少した。定置網漁、ツブ漁の漁獲量は前年比大幅に増加、ツブ漁は108^トの増加となった。昨年大豊漁だったイカ漁の水揚げ量は23^ト（前年同月305^ト）と前年同月比282^ト減少、金額も11百万円（同137百万円）と前年同月比126百万円と大幅に減少している。一方、ツブ漁は好調となり、水揚げ量290^ト（前年同月182^ト）と前年同月比108^ト増加、金額も180百万円（同124百万円）と前年同月比56百万円と大幅に増加している。
- 日高中央漁協が様似漁港に建設していた漁協様似支所事務所・水産物荷捌施設が完成し、21日から運用を開始した。新事務所・荷捌施設は鉄筋コンクリート造2階建て延べ床面積1,288.96平方メートル。事業は静内対空射撃場周辺漁業用施設設置助成として防衛省が3分の2を補助し、残りを日高中央漁協と様似町が50%ずつ負担。同漁協によると、設計費や旧施設の取り壊し、建設費、備品類の購入などを合わせた総事業費は6億円弱となった。

（対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区）（「t」はトンを表しています）

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・「サマーセール」(日高軽種馬農協主催)が21日～25日の5日間開催され、1,209頭が上場し、950頭が売却された。売却総額は前年を14億4,763万円上回る54億6,199万円(税込)と初めて50億円台を突破。売却率は前年比15.04ポイント増の78.58%と過去最高を記録し、売却総額は6年連続でセールの記録更新となった。
- ・軽種馬牧場の従業員の人手不足が深刻化している。小規模牧場が多い東部(新冠以東の5町)を管轄する浦河職安では、軽種馬牧場の求人が大半を占める「養畜作業員」の2016年度有効求人倍率が5.28倍と、この5年で倍近くになった。業界は若い働き手確保に奔走している。

〔畜産業〕

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数89頭(前年112頭)金額8,695万円(同1億2,003万円)。価格は、子牛が73万円(前年80万円)、肥育牛は123万円(同135万円)。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数28頭(前年39頭)金額は2,096万円(同3,223万円)。価格は牡が77万円(同87万円)、牝は71万円(同70万円)。国内産牛の出荷頭数の減少により高値での取引が続いている。

〔花き栽培〕

- ・8月の花き出荷実績は、1,218千本、金額1億3,711万円(前年1,155千本、1億1,754万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・町発注工事(新ひだか～広尾地区)は、件数42件、金額518百万円(前年18件、237百万円)。工事発注状況をみると、前年同月比件数で24件、金額は281百万円それぞれ上回った。
- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、2,626百万円(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)。前年同月比694百万円増加した。

〔土木・建設業〕

- ・建設業のケイセイマサキ建設(新冠町大狩部、正木省司社長)は、小型無人機「ドローン」の操縦士を養成する「ドローンスクールジャパン北海道新冠校」を9月8日に同社屋に開校する。2日～4日間程度かけ操縦技術を学び、一般社団法人ドローン操縦協会の「ドローン操縦士・回転翼3級」の認定資格を取得できる。同社では不足する確かな技術を持つドローンパイロットの育成に着目し、操縦士の養成学校を開設することにした。
- ・室蘭開発建設部は「浦河港まつり」のメイン会場特設ブースで浦河港の「みなとパネル展」を開催し、多くの人々が訪れ浦河港の役割や機能などに理解を深めた。7月16日の「国土交通 Day」の取り組みの一環。道内23地方港湾の一つの浦河港湾の役割と機能などを紹介し、港への理解や親しみを深めてもらうことを目的に毎年この時期に開催している。

木材・製材業

〔建築確認申請〕

- ・8月中受付の建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は13件、前年同月と同数となった。

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が900ト(前年841ト)で前年比7.0%の増加。
出荷金額は1,494万円(同1,494万円)で前年と同額となった。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等は前年並みで推移している。秋サケ用の漁函は不漁から受注は減少。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜類は、昨年大雨や台風の影響で高値となったが、今年は順調な生育となり、価格は例年並みに推移している。静内では、静内産ミニトマトが順調に本州方面へ出荷され、新冠産ピーマンも順調で例年並みの生産となっている。浦河、様似産のイチゴの出荷も順調で入荷量も増加している。

〔小売業・飲食業〕

- ・新ひだか町は、地域の特産品開発や販路開拓などの取り組みに補助金を交付する本年度の「ドリカム推進事業」の対象2事業を決めた。対象は、まつもと牧場(三石川上)の黒毛和牛こぶ黒を使った「日高みついし産和牛こぶ黒ハンバーグ」と、冬沢精肉店(三石本町)の「みついし牛」。商品に貼るラベルシールやパンフレット、チラシの作製などの費用を補助する。
- ・浦河町でシカ製品の加工物流センターの建設を計画している中国人の于振清=ウ・シンセイさんが池田町長を訪問し、浦河日中友好協会の辻会長らとともに、計画の早期実現に向け町へ協力を要望した。シカは、道内では捕獲後の活用が限定的で処分にお金を使っている状況を知り、浦河町で処理・加工施設を立ち上げることにした。于さんは中国で大連保税区振宇鹿産品という工芸品や滋養製品などを含むシカ製品の製造会社を経営している。

〔観光・その他〕

- ・浦河町から帯広市まで1市9町の日高東部・十勝南部広域連携推進協議会(会長・高橋勝担帯広商工会議所会頭)が台湾から招へいた観光体験調査員6人と観光関連ライター1人が、1市9町の「日勝半島」を巡っている。協議会では、襟裳岬を突端にイメージした「日勝半島」への観光誘致事業を展開。北海道へのリピーター客が多い台湾人をターゲットに、効果的な誘致に向けた検討や調査に取り組んでいる。
- ・浦河町内で唯一の銭湯「まさご湯」を運営する「まさご」(大久保克好代表)は銭湯2階の空きスペースに宿泊施設を新設し、年明けから観光客を受け入れる。自然体験ガイドツアーも行い、町の魅力を味わってもらうための観光拠点にしたい考え。2段ベッドを備えた男女別の相部屋や家族向けの個室、自炊できる台所、宿泊者の交流スペースを計画しており、年内に改装を終える。体験ツアーでは山菜取りや溪流釣りなどのメニューを用意する。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月1件)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は16件(前年同月22件)、負債総額は22億2千万円(同27億2千万円)、倒産件数は前月比7件減少、前年比6件の減少となった。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は639件(前年同月726件)、負債総額は923億円(同1,260億円)。
倒産件数は前月比75件減少、前年比で87件の減少となった。

〔雇 用〕

- ・ 8月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.92倍で前年比0.40ポイント、前月比0.08ポイントそれぞれ増加した。有効求人数は1,152人で前年比117人増加、前月比12人の増加となった。有効求職者数は601人で前年比78人減少、前月比20人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は1.10倍で前年比0.03ポイント増加、前月比0.01ポイント増加した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

8/6 第53回 農林水産省賞典 小倉記念 (GⅢ)
タツゴウゲキ 号 (新冠町 川上牧場 殿生産)

8/13 第52回 関屋記念 (GⅢ)
マルターズアポジー 号 (新冠町 山岡牧場 殿生産)

8/13 第22回 エルムステークス (GⅢ)
ロンドンタウン 号 (新冠町 松浦牧場 殿生産)

8/20 第53回 札幌記念 (GⅡ)
サクラアンブルール 号 (新ひだか町 谷岡スタッド 殿生産)

8/20 第52回 テレビ西日本賞北九州記念 (GⅢ)
ダイアナヘイロー 号 (浦河町 大西ファーム 殿生産)

北海道市場年間売上推移表

年次	上場頭数	売却頭数	売却率	売上総額 (万円、税別)
2010	2,527	1,150	45.5%	518,677
2011	2,568	1,250	48.7%	525,886
2012	2,439	1,257	51.5%	556,672
2013	2,344	1,303	55.6%	603,281
2014	2,267	1,422	62.7%	652,699
2015	2,393	1,576	65.9%	779,000
2016	2,406	1,606	66.7%	862,030
2017	1,643	1,289	78.5%	912,750

2017年はサマーセール終了時点を集計

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

北海道市場が最高売上を記録したのは平成2年。92億7千万円(税別)を売り上げ、馬産地はわが世の春を謳歌した。今年は、サマーセール終了時点でほぼ肩を並べる91億2千万円を売り上げており、年間の取引額が過去最高を更新するのは確実視されている。5月のトレーニングセールにはじまり、8月のサマーセール終了時点で78%をキープしている売却率が上場馬増の追い風となっているのは間違いなさそうである。

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向（平成29年8月現在）

（単位：人）

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,206	-102	-9	2,610	-9	-5
日 高 町	12,257	-198	-2	6,304	-30	10
新 冠 町	5,613	-90	-7	2,740	1	-2
新ひだか町	23,135	-410	1	11,791	-132	4
浦 河 町	12,686	-124	-12	6,780	4	-5
様 似 町	4,447	-130	-3	2,231	-25	-5
え り も 町	4,854	-104	-2	2,149	-24	0
日高地区合計	68,198	-1,158	-34	34,605	-215	-3
広 尾 町	7,058	-122	3	3,418	-30	-1
大 樹 町	5,697	-55	-11	2,708	15	-1
日高・十勝地区合計	80,953	-1,335	-42	40,731	-230	-5
札 幌 市	1,962,714	4,571	92	942,480	10,267	210
江 別 市	118,874	-271	-78	56,362	435	-5
石 狩 市	58,656	-324	-32	27,463	138	18
北 広 島 市	58,844	-325	-42	27,229	160	-19
恵 庭 市	69,518	318	49	32,742	485	40
千 歳 市	96,718	363	235	48,602	674	106
石狩地区合計	2,365,324	4,332	224	1,134,878	12,159	350
苫 小 牧 市	172,614	-671	-4	87,819	483	29
厚 真 町	4,653	-26	-6	2,147	11	0
む か わ 町	8,464	-205	-15	4,341	-55	-7
胆振地区合計	185,731	-902	-25	94,307	439	22
営業区域合計	2,632,008	2,095	157	1,269,916	12,368	367

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

（資料出所：各市町村）

2 労働需給状況（平成29年8月）

（単位：人、％）

	浦河職安	全 道	前年同月		前 月	
月 間 有 効 求 人 数	1,152	89,958	1,035	89,746	1,140	88,878
月 間 有 効 求 職 者 数	601	81,630	649	83,685	621	81,711
月 間 有 効 求 人 倍 率	1.92	1.10	1.59	1.07	1.84	1.09

（資料出所：浦河公共職業安定所）

3 建築確認申請（平成29年8月）

（単位：件）

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	13	0	4
(新ひだか町～広尾町)	29/4～29/8 累計	63	3	

（資料出所：各市町村）

4 企業倒産状況(平成29年8月)

(単位：件、千万円)

	件 数	金 額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	-1	-17		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	16	222	-6	-50		
全 国	639	9,237	-87	-3,368		

(資料出所:東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成29年8月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
135,834	3.74	2.24	49,726	0.73	1.89

(資料出所:浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	29年8月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	250	-27.54	4.17
交換金額	266	-14.47	-4.66
不渡り手形枚数	0	-100.00	—
不渡り手形金額	0	-100.00	—

(資料出所:浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

8月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	18.5	101.0	125.4	-1.4	63.16	91.20	
広 尾	17.8	84.0	78.2	-0.6	36.01	65.94	

(資料出所:国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成29年8月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町 静内	101,046	-1.1	50,198	1.4	151,244	-0.3
新ひだか町 三石	18,623	-1.4	11,844	-3.5	30,467	-2.2
浦 河 町	62,081	1.3	26,692	1.9	88,773	1.5
様 似 町	24,355	1.1	12,216	1.1	36,571	1.1
え り も 町	26,455	-3.3	10,261	3.4	36,716	-1.5
広 尾 町	34,412	8.0	14,881	-0.1	49,293	5.4

* 広尾町は29年5月分

(資料出所：各町)

優駿日高道!! オールひだか魅力発信キャンペーンのシンボルマークが決定しました!

平成29年度に高規格幹線道路日高自動車道の日高厚賀IC開通が予定されていることを契機として、オールひだかで地域の情報発信・魅力発信に取り組むことを目的に、行政と民間の連携による「優駿日高道!! オールひだか魅力発信キャンペーン」を実施しています。その取組の一環として、シンボルマークの募集を平成29年4月24日(月)～同年6月23日(金)に行い、131点の応募がありました。

それらの応募作品については、シンボルマーク選考委員会等において審査し、次のとおり最優秀作品を選出しました。

【最優秀作品】



○デザインイメージ

優駿日高道として、馬と日高自動車道をモチーフにし、昇る朝日(太陽)で地域の飛躍発展を描画。

○制作者

今井 弘実 様

☆今後の取組予定

- ・メディアプロモーション等による日高厚賀IC開通PRの実施
- ・平成30年2月に、札幌市地下歩行空間において、「オールひだか魅力いっぱい物産展」を開催
- ・平成30年度以降については、開通後のアクセス短縮効果を活用する取組を実施する予定

～お問い合わせ先～

北海道日高振興局地域創生部地域政策課(馬産地対策観光推進室)

TEL: 0146-22-9073

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成30年3月30日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

固定金利特約期間	基準金利	優遇金利	当金庫とお取引のある建設業者のご利用または不動産業者からのご紹介の場合、左記の優遇金利より▲年0.10%
特約期間 3年	年3.10%	年0.70%	
特約期間 5年	年3.60%	年0.90%	
特約期間 10年	年4.40%	年1.20%	

※ 上記お取引金利には、団体信用生命保険(一般・3大疾病保障付)の保険料が含まれています。

※ 固定金利特約期間終了後も基準金利より年▲1.50%、ただし変動金利を選択された場合は適用されません。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「無担保住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

無担保住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

商品名	基準金利(変動金利)	引下げ金利	優遇金利(保証料込)
無担保住宅ローン(団体信用生命保険付)	3.68%	▲1.55%	2.13%
無担保住宅ローン(団体信用生命保険無)	3.28%	▲1.55%	1.73%

※ 保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料は上記のお取引金利に含まれています。

※ 団体信用生命保険付のお取引金利には、保険料が含まれています。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成29年4月3日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきんフリーローン『アクア』新登場！

●取扱開始 平成29年2月1日(水)

お使いみち	自由(但し、事業性資金を除く)
ご融資金額	10万円以上800万円以内 ※専業主婦の方は50万円以内
ご融資期間	6ヵ月以上10年以内(1ヵ月単位)
ご融資利率	年3.5%、年5.5%、年7.5%、年9.5%、年11.5%、年13.5%のいずれか
連帯保証人	原則不要です ※オリックス・クレジットの保証が受けられる方

※ 詳しくは、窓口または担当の営業係りにおたずねください。

※ 審査の結果、ご希望に添えないこともございます。予めご了承ください。

※ パソコン・スマートフォンからも24時間受け付けております。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本 店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺 町 支 店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静 内 支 店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三 石 支 店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様 似 支 店	〒058-0014 様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広 尾 支 店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札 幌 支 店	〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 三井生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>